

動物たちの幸せを
科学を基に考える



アニマルウェルフェア
国際協会

動物福祉

Animal Welfare International Organization

2026

あなたは どう考える?

Animal welfare



伝統文化の
維持と
動物虐待



殺処分
駆除
安楽死



食用動物の
命と
小犬の命



動物は
褒めて育てる
だけで
いいのか?



科学的アプローチによる動物との関わり方と知識。
さらにワンランク上のスキルを身につけませんか

アニマルウェルフェアを学ぶメリット

- ①動物との関わり方の歴史や文化の違いを理解できるようになります。
- ②エビデンスにもとづき動物の福祉について考えることができるようになります。
- ③動物に関わる上で生じる問題を複眼的に捉え、解決法を考えることができるようになります。
- ④エビデンスを知り、技能を取得することにより、説得力を持って動物とどのように関わるかを伝えることができるようになります。
- ⑤学びの証を手にするすることができます。

知っておきたい!

国際基準の最新動物福祉学

※ コース日程、受講料の詳細は裏面をご参照ください。

講師 上野吉一 アニマルウェルフェア国際協会 会長

岩手県生まれ。北海道大学農学部卒、同大学大学院文学研究科修了、京都大学にて博士(理学)を取得。北海道大学および京都大学霊長類研究所で動物福祉学・比較認知行動学の研究に従事。2007年より東山動植物園企画官として展示・福祉計画の立案を担う。その後、中部大学中部高等学術研究所特任講師を経て、現在は環境コンサルタント企業の顧問として動物園改修事業の設計支援にあたる。動物の行動と福祉を統合的に捉え、科学的知見の社会実装を推進する立場から、動物園の新しいあり方を探求している。専門:動物福祉学、動物園学、比較認知行動学。